

茂原市自治基本条例を考える市民の会 第9回会議 概要

開催日時	平成24年6月5日(木) 18時～
開催場所	茂原市役所502会議室ほか
出席者	実行委員会委員35名(うち12名所用のため欠席) 事務局(十枝企画政策課長、花沢企画政策課主幹、木島企画政策課係長、風戸企画政策課主査、宮脇企画政策課主事)
会議次第	1.開会 2.あいさつ 3.議題 (1)まちづくり分科会について (2)その他 4.閉会
会議要旨	2.議題 (1)まちづくり分科会について ○リーダー会議の報告 ・地域では困っていることが顕在化していない。それがコミュニティの現実。辛抱強くやるしかない。 ・市民の会で基本的な考え方をまとめるとのことだが、福祉や都市計画など、細かいところに突っ込むときりが無い。 ・第一分科会では「自助・公助・共助」という観点から子育て・教育について考えている。 ・これまでの条例のつくられ方。行政運営に必要なものとしてつくられており、市民目線ではなかった。 ・これまでは国の基本施策に基づいた条例づくり。地方分権の時代で、市民目線でちゃんとした条例がつけられる必要がある。これは次の条例づくり分科会か？ ・制定・改廃のルール、市民の何%が要求すればできるのか。基本的なルールである ・「市民の定義」の必要 ・他市はどのようなきっかけで条例がつけられたのか(ほとんどの自治体は市長マニフェストがきっかけ) ・各課題の発生理由は何か。 ・これまではおまかせ民主主義。市民が何を望んでいるか知らなくてはならない ○分科会ごとに分かれてグループワーク